



授業改善に取り組む先生を応援しています！

令和7年度 生活科・総合的な学習の時間 指導力向上研修

探究的な学び推進事業研究指定地域(芸西村・津野町・大月町)の実践発表とともに、文部科学省 初等中等教育局教育課程課 教科調査官 齋藤 博伸 氏のご講話があります。探究的な学習の在り方や次期学習指導要領の方向性等、生活科・総合的な学習の時間に関する情報を得ることができます。ぜひPlantでお申し込みください。

令和7年度 生活科・総合的な学習の時間 指導力向上研修

対象：令和6・7年度 探究的な学び推進事業研究指定地域

講師：齋藤 博伸 先生

開催日時：令和8年 1/30 (金) 14:00-16:20 (オンライン開催)

内容①：令和6・7年度 探究的な学び推進事業研究指定地域による実践発表

内容②：文部科学省 初等中等教育局 教科調査官 齋藤 博伸 先生によるご講話

※Google Meetによるオンライン開催となります。申し込みはPlantにて、開催日の10日前までに申し込んでください。申し込みいただいた参加者に、後日グループウェアのメッセージにて、会議コード等を送付します。

主催：高知県教育委員会事務局小中学校課

AIを活用した授業実践発表会が開催されました。

今年度、県教育委員会ではAIを活用した学習支援アプリを導入し、個に応じた学習支援を実現することで、
「学習に関する不安や悩みの解消」
「授業と授業外学習の切れ目をつなぐシームレス化」
「英語力の向上」
を目指し、県内の23校で実証研究をしています。

学校での生成AI活用を進めたい先生へ

スタディポケットカンファレンス 2025 冬

— 先生が語る、生成AI×学校教育のリアル —

高知市立義務教育学校 土佐山学舎 和田 広信 先生

香南市立野市中学校 岡部 将也 先生

※その他、山口県、東京都の発表もあります。

12月4日(木)にAIアプリ業者主催の実践発表会が行われ、本県からは、
香南市立野市中学校 岡部 将也 教諭
高知市立義務教育学校土佐山学舎 和田 広信 教諭
に実践発表をいただきました。
国も加速するべき取組の一つとして、発達段階に応じた生成AIの学習での活用を挙げています。授業での生成AI活用の参考に、以下のリンクからぜひ、発表会動画をご視聴ください。

動画はこちらから <https://youtu.be/kCZziN570FQ>



家庭学習、家での時間を見直そう！ ～学習習慣と生活リズムで、子どもはもっと変わる～

令和7年度全国学力・学習状況調査の児童生徒質問調査において課題となった「学習習慣の定着」を図るため、保護者向け啓発チラシ「家庭学習、家での時間を見直そう」を全家庭に配付しています。

学校と家庭が連携し、児童生徒の学力向上と学習習慣の定着に向けた取組をより一層、強力に推し進めていきたいと思えます。

3 家庭での時間の使い方やスマホなどの使い方のルールを一緒に考えて決めましょう。

家庭学習の習慣化には、テレビゲームやスマホ等の利用が関連していると考えられます。家庭学習の習慣化や生活習慣の確立のために、家庭での時間の使い方やスマホの利用のルールについて、お子さんと一緒に考える機会を設けませんか。

お子さんと一緒に
 学習時間を決める
 余暇(遊び)の時間を決める

決めたら、お子さんが実行できるように応援してあげてください。

(※啓発チラシより抜粋)

面談の場や学校だより等、様々な機会でご活用ください。

言語能力・情報活用能力育成プラン 研究協議会を開催しました。

10月30日(木)、高知会館にて、一般社団法人 今井むつみ教育研究所長で、文部科学省中央教育審議会の専門委員でもいらっしゃる今井むつみ先生をお招きし、学習の基盤となる言語能力や情報活用能力の育成についてご講話いただきました。小、中学校の先生や市町村教育委員会の方が参加され、理論的知見を深めることができました。



今井むつみ先生

研修をふまえた今後の実践について(参加者アンケートより)
○児童が行間を読むことができるようになるための「読み」を意識していきたい。「読む」ことの習熟は運動スキルの習熟と同義だということも分かったため、機会の確保と環境の整備をすることで「教える」ことから脱却し、児童の身体に落とし込むこと、経験を通じた学びを培うことができる実践を考えていきたい。(小学校教諭)
○経験不足からか言葉が少ない児童が増えてきている。自分の思いを相手に伝えることができずに、トラブルに発展するケースも多くなっている。各教科、領域の中で豊かな経験や文字に親しむ機会を多く取り、そこから言葉を引き出していきたい。(小学校校長)
○読解力、言語能力は全ての教科の基礎となることを再確認したとともに、言語力や読解力は思考力の発達そのものなのだった。(中学校教諭)
○学んだことを教員と共有し、言語とは、読解力とは、ということから考え直したい。生徒のつまづきの原因の視点を再度見直して、教員の指導力改善にあたりたいと思う。(中学校校長)